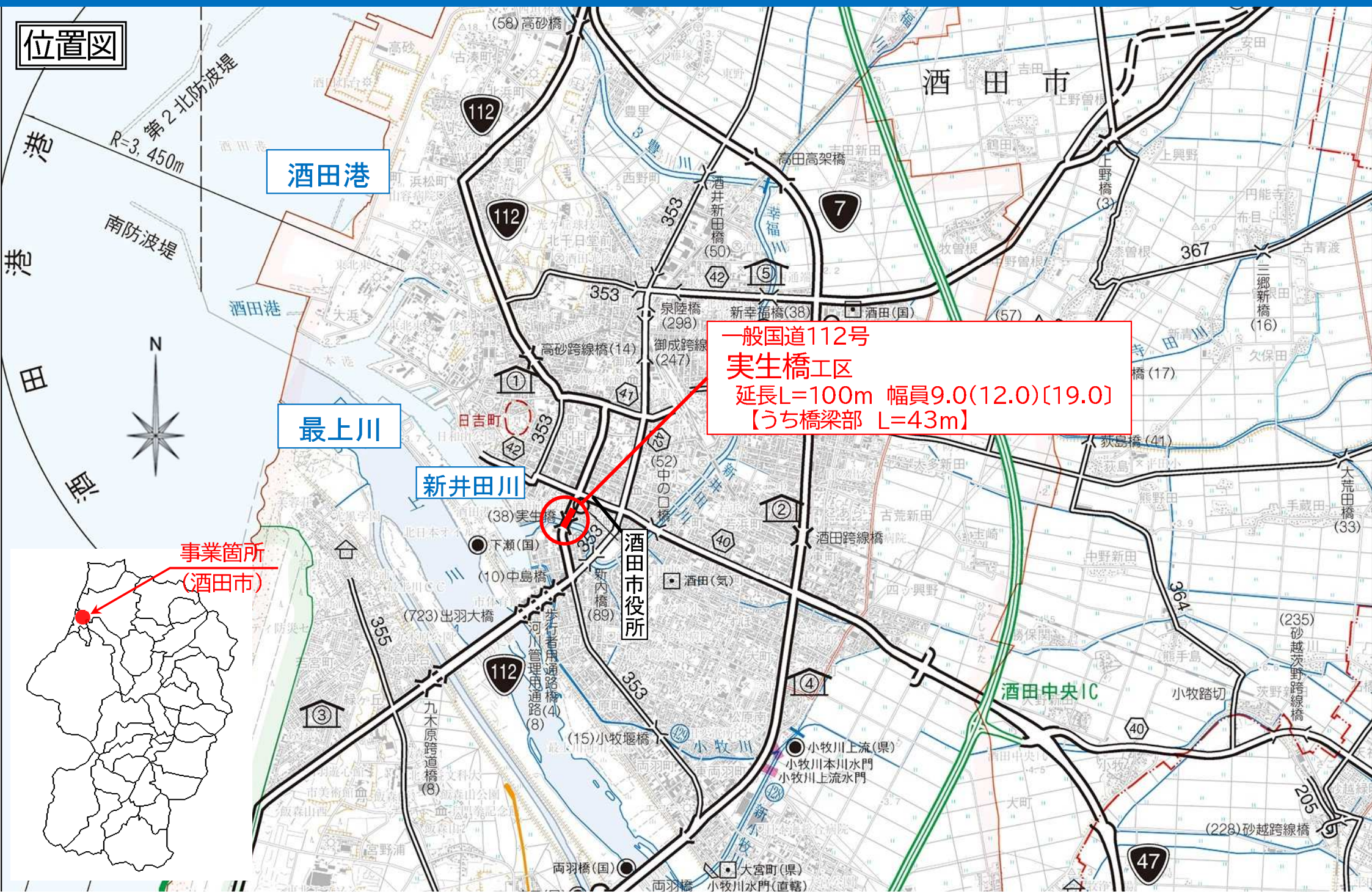


位置図



【道路事業(改築)】 一般国道 112号 実生橋工区

みのりばし

現況写真(航空写真)

R6年9月撮影

一般国道112号
実生橋工区
延長L=100m 幅員9.0(12.0)[19.0]
【うち橋梁部 L=43m】

至 酒田港

至 秋田

酒田市役所

みなと橋

新井田川

いろは蔵
パーク

山居倉庫

新内橋

国道112号

至 鶴岡



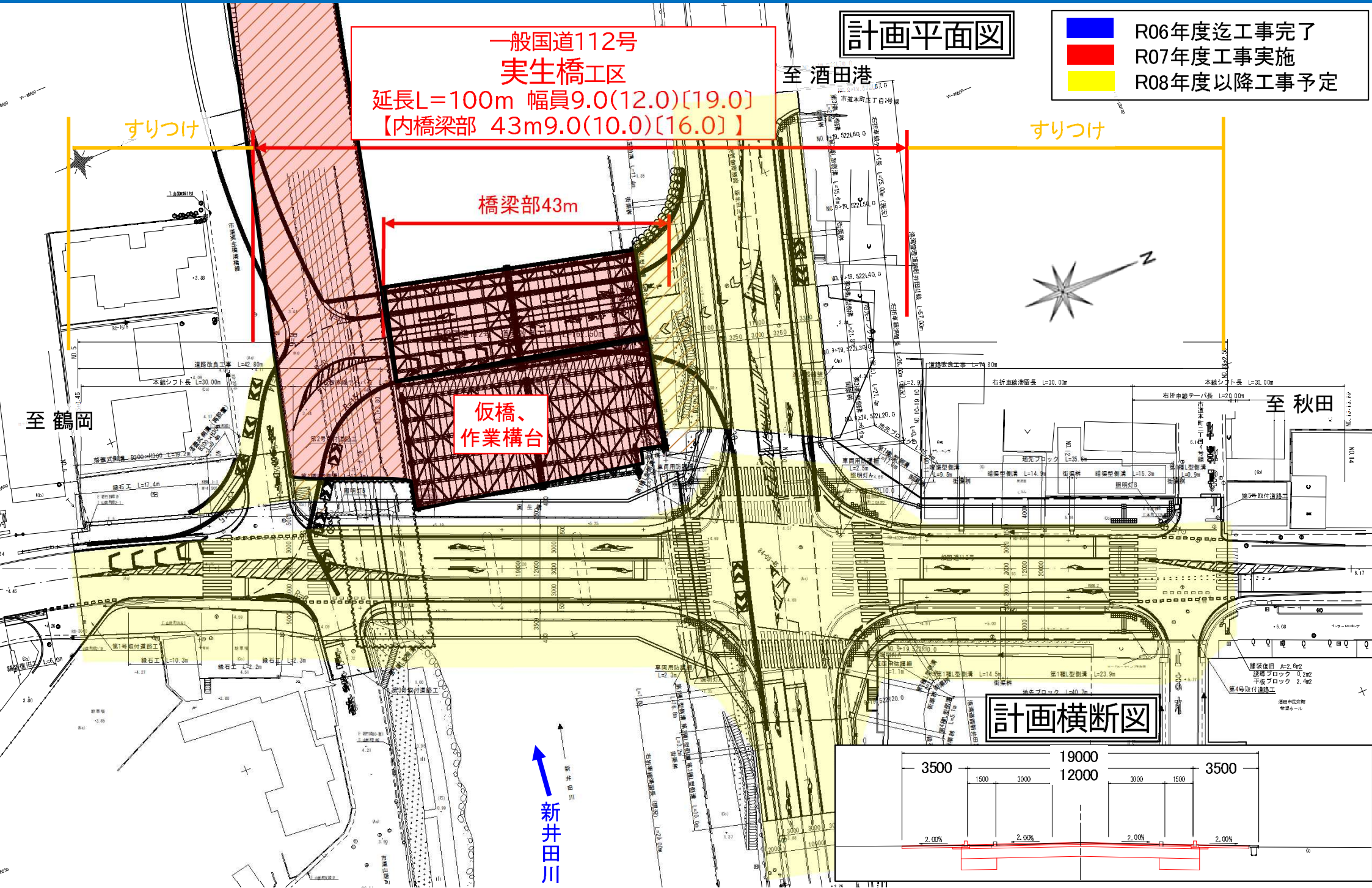
損傷状況写真(R3年7月撮影)



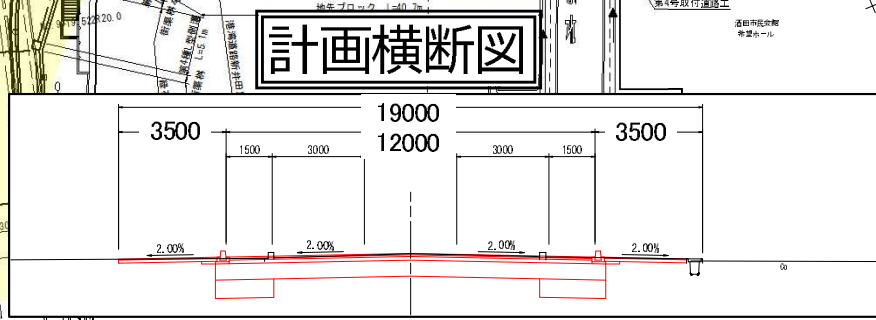
現況写真(R7年5月撮影)

【道路事業(改築)】 一般国道 112号 実生橋工区

みのりばし



- R06年度迄工事完了
- R07年度工事実施
- R08年度以降工事予定



【道路事業(改築)】 一般国道 112号 実生橋工区

■周辺環境の変化(社会情勢の変化)

- 令和4年9月 :①SAKATANTOオープン
 令和4年10月:②新内橋4車線化 山居倉庫前に中央分離帯設置⇒ 周遊ルート変更
 令和6年9月 :③酒田港にコンテナホテルオープン
 令和7年3月 :④いろは蔵パークオープン (山居倉庫物産館機能を移転)
 令和7年3月 :⑤酒田港港湾計画改定(酒田本港小型クルーズ船の寄港に向けて整備予定)



「往古来今」

山居倉庫が中心として紡いできた酒田の歴史を、生活の一部として触れ、感じることができ、未来へつないでいくためのまちづくり。幅広い世代が生涯活躍できるまちの実現を目指し、山居倉庫周辺エリアの価値を高める。

- ・酒田の歴史に関する情報を広く市内外に発信していく拠点としての検討
- ・民間事業のアイデア、活力を生かすことができ、地域経済の振興に資する活用を検討

豊里十里塚線4車線化＝交通網強化

山居倉庫の将来像

「観る」だけから、「触れて」・「感じて」もらえる拠点

歴史市街地＝史跡の保存・活用

にぎわい
史跡×物産×商業

いろは蔵パーク

山居倉庫との連携+にぎわいの創出
＝にぎわい拠点

実生橋

新しい暮らし・集い＝住宅

交流

市民×観光×新しい暮らし

新内橋

- ・酒田の自然・歴史を生活の一部として感じることができ、中心市街地で暮らす拠点
- ・地域づくりへの参画、史跡・にぎわい拠点への労力の提供、幅広い世代間の交流
- ・参加する暮らしに集うまちを実感できる拠点

消防署跡地の将来像

新しい暮らし・生涯活躍ができる拠点

- ・庄内空港、幹線道路からの玄関口としての機能を強化
- ・隣接する山居倉庫との連携により、魅力を最大限発揮
- ・民間の活力を最大限発揮できる整備

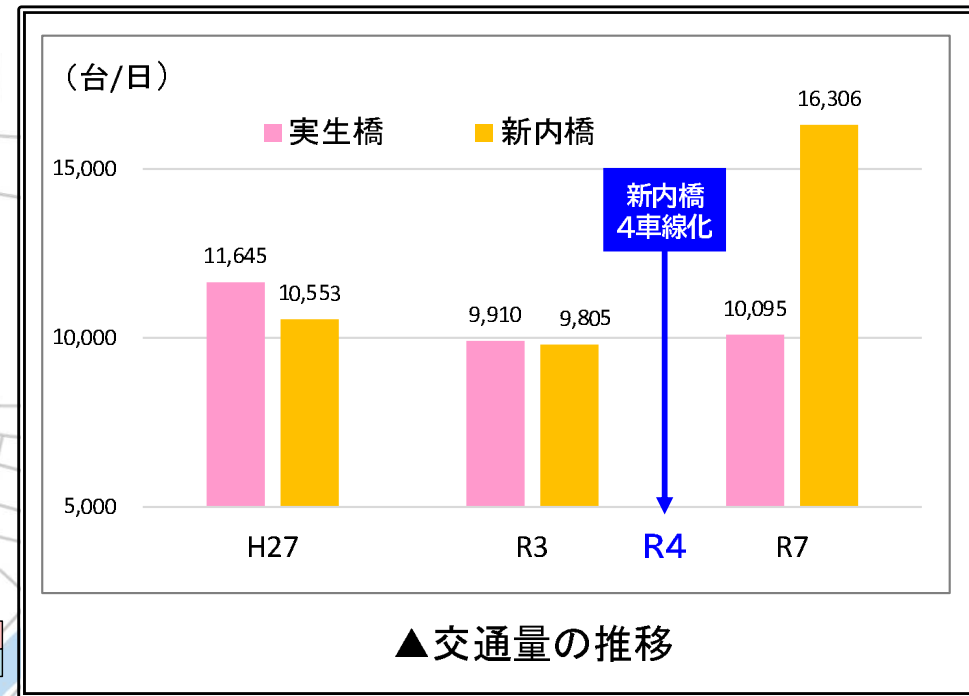
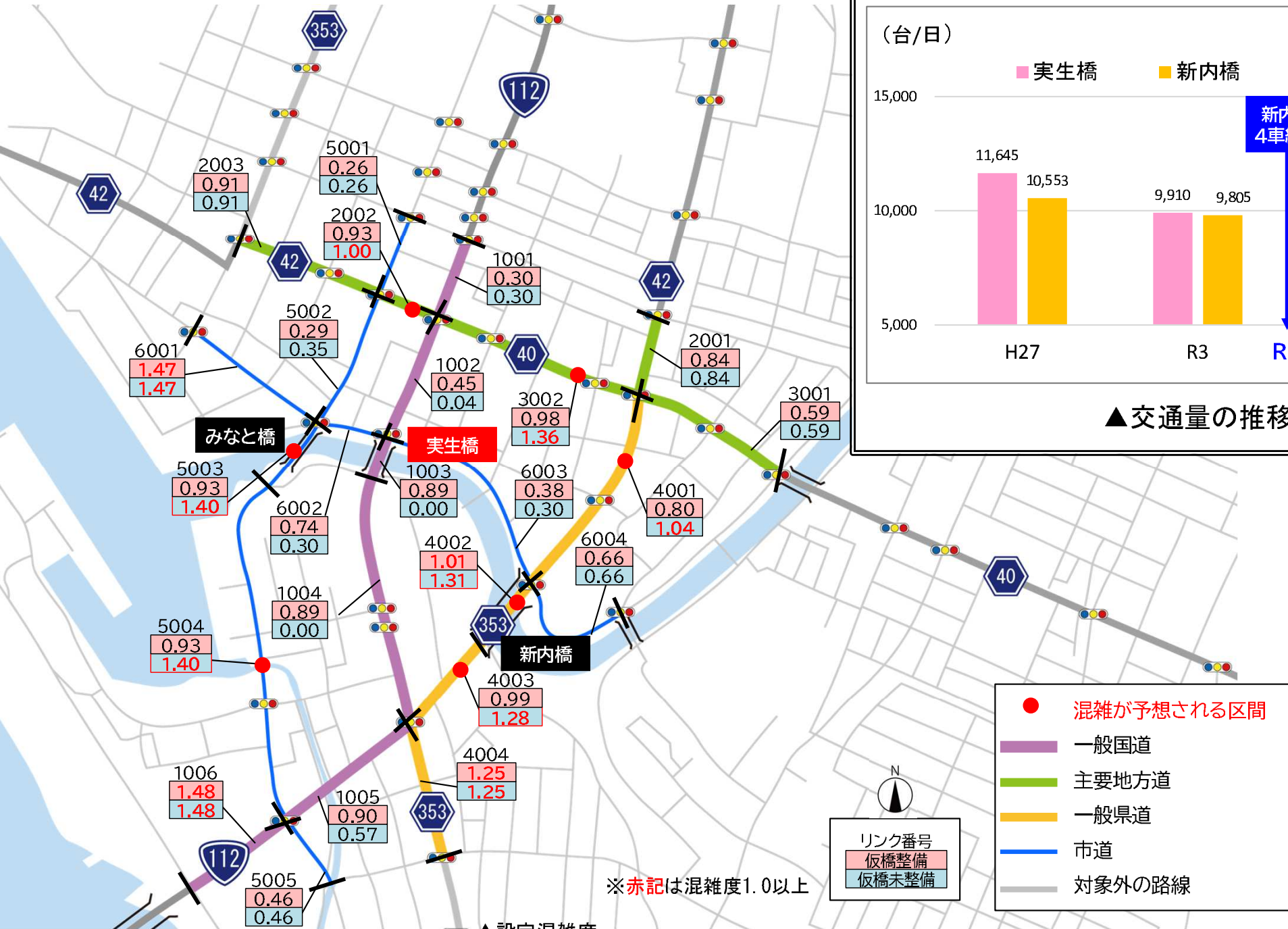
商業高校跡地の将来像

空港・IC方面から



【道路事業(改築)】一般国道 112号 実生橋工区

混雑度での影響評価



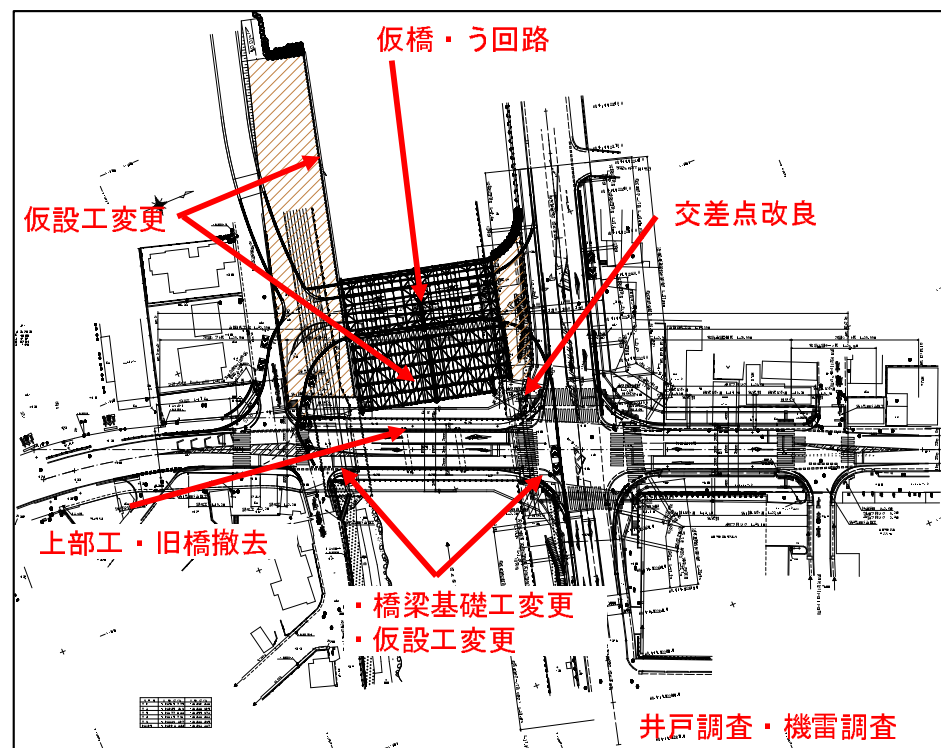
■事業箇所の概要

【起終点】 山形県酒田市山居町外

【延長】 L = 100m
(うち橋梁部 L = 43m)

【着手年度】 R3

項目	当初 (R2)	今回変更 (R7)	増減
事業費(億円)	14.7	36.4	21.7
開通目標	R10	R15	
B/C	—	—	



■事業費増内訳

項目	当初 (億円)	変更 (億円)	増額 (億円)	増額要因	概要
上部工・旧橋撤去等	6.6	11.5	4.9	労務費、材料費、諸経費の上昇	R3以降の物価等上昇のため
仮橋・う回路	-	6.2	6.2	仮橋・う回路整備	交通量調査や地元要望によるため
橋梁基礎工変更	3.7	4.9	1.2	基礎杭本数の増	軟弱地盤のため、橋梁基礎杭本数が増加した
交差点改良	0.1	3.7	3.6	橋台拡幅等による増	関係機関協議により、交差点改良(拡大)することになり、橋台拡幅が必要となったため
調査、測量、設計	0.6	2.2	1.6	井戸影響調査、機雷調査の追加	関係機関協議により、周辺井戸利用状況や、戦争中の機雷を調べることになったため
仮設	3.7	7.9	4.2	仮設工の変更	軟弱地盤のため、作業構台の杭基礎を鋼管杭に変更 軟弱地盤のため、締切にアンカー工や鋼管矢板を追加
合計	14.7	36.4	21.7		